|  |  |
| --- | --- |
| 令和2年度（2020年度）用 | 小学校国語科書写用 |

|  |
| --- |
| 「新しい書写」**臨時休業明けの****年間指導計画参考資料****【６年】** |

令和2年（2020年）6月版

※本資料は，令和２年度用「新しい書写」に基づいて，学校での授業と，学校の授業以外の場において取り組む学習活動を併用してご指導いただく場合の学習指導計画案を，一例として示したものです。地域や学校の状況に応じて，適宜ご活用いただければ幸いです。

東京書籍

「新しい書写 六」（第６学年）年間指導計画

・グレー部分…学校の授業以外の場において行うことが考えられる単元・学習活動

＊各単元の「観点別評価規準」は，弊社教育情報サイト 東書Eネットで公開している「令和2年度 年間指導計画作成資料」をご覧ください。

https://ten.tokyo-shoseki.co.jp/text/shou/list/keikaku.html#section1

| 単元名 | 単元の目標 | 時数 | 配分 | 学習活動 | 学校の授業以外の場において行うことが考えられる単元・学習活動 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ●集めて使おう，「書写のかぎ」●書写の学び方①学習の準備をしよう・用具の準備とあつかい方・書きやすい姿勢と，筆記具の持ち方・毛筆で書いてみよう表紙裏～p.9【用具】毛筆・鉛筆 | ○１年間の学習を見通し，書写の学習の進め方を理解することができる。○毛筆・硬筆の姿勢や持ち方，用具の置き方・扱い方を理解することができる。○点画の種類を確認し，書き方に気をつけて書くことができる。 | 2 | 0.5 | ①１年間の学習の流れを見通す。②書写の学習の進め方を理解する。 | 〇教科書紙面上の二次元コード・URLからインターネットを使い，用具の扱い方，姿勢，筆記具の持ち方などの動画を閲覧することも考えられる。〇点画の書き方については，教師用指導書付属DVD-ROM内の練習用紙を活用することも考えられる。【時間】1時間 |
| 1 | ③毛筆の用具の置き方・扱い方を確認する。④毛筆・硬筆の姿勢・持ち方を確認する。【姿勢・持ち方】⑤既習の点画の書き方について確認する。【点画の書き方】「横画」「縦画」「点」「折れ」「左払い」「右払い」「反り」「曲がり」 |
|  0.5 | ⑥自己評価・相互評価をする。 |
| ②組み立て方（三つの部分）〈湖〉p.10～11◎学習指導要領の内容：〔知識及び技能〕⑶ウ(ア)(イ)【用具】毛筆・鉛筆 | ○三つの部分の組み立て方を理解し，正しく整えて書くことができる。 | 3 | 3 | ①三つの部分の組み立て方を見つける。【字形】組み立て方（三つの部分）②三つの部分の組み立て方を確認する。③毛筆を使って，②の組み立て方を確認する。④毛筆の学習を生かして，三つの部分の組み立て方を硬筆に広げる。⑤自己評価・相互評価をする。 |  |
| ③点画のつながり〈旅行〉p.12～13◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(イ)【用具】毛筆・鉛筆 | ○点画のつながりを理解し，つながりに注意して書くことができる。 | 4 | 4 | ①点画から点画への動きの特徴を見つける。【書くときの動き】点画のつながり②点画のつながりを確認する。③毛筆を使って，②のつながりを確認する。④毛筆の学習を生かして，点画のつながりを硬筆に広げる。⑤自己評価・相互評価をする。 |  |
| ④書く速さp.14～15◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(ウ)【用具】鉛筆・フェルトペンなど | ○目的や場面に合わせて書く速さを使い分けることを理解し，適切な速さで書くことができる。 | 1 | 1 | ①目的や場面に合わせた，書く速さの使い分け方を見つける。【筆記具】筆記具と用紙②書く速さの使い分け方を確認する。③書く速さの使い分け方を考えて書く。④自己評価・相互評価をする。 |  |
| ○生活に広げよう・インタビューのメモを取ろうp.16◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(ウ)【用具】鉛筆・フェルトペンなど★他教科との関連：社会，家庭 | ○文字を速く書くための工夫と読みやすい配列を理解し，メモを取る場面で生かすことができる。 | 1 | 0.25 | ①文字を速く書くための工夫を確認する。 | 〇教科書P14～15「書く速さ」の学習を生かし，国語のインタビュー音声やテレビ番組のインタビュー動画などを活用してメモを取る活動を行う。【時間】0.5時間 |
| 0.5 | ②既習事項を確認する。③既習事項を生かして，インタビューのメモを取る。 |
| 0.25 | ④自己評価・相互評価をする。 |
| ◇文字のいずみ・手書き文字のいろいろな書き方p.17 | ○手書きで漢字を書く場合にさまざまな字形があることを理解することができる。 | ― | ― | ①手書きで漢字を書く場合のさまざまな字形について学習する。 |  |
| ⑤用紙に合った文字の大きさ〈中秋の名月〉p.18～19◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(イ)【用具】毛筆・鉛筆 | ○用紙に合った文字の大きさを理解し，正しく整えて書くことができる。 | 3 | 3 | ①用紙に合った文字の大きさの整え方を見つける。【配列】文字の大きさ②用紙に合った文字の大きさの整え方を確認する。③毛筆を使って，②の整え方を確認する。④毛筆の学習を生かして，用紙に合った文字の大きさの整え方を硬筆に広げる。⑤自己評価・相互評価をする。 |  |
| ⑥ひらがな（文字と文字のつながり）〈あられ〉p.20～21◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(イ)【用具】毛筆・鉛筆 | ○平仮名の文字のつながりを理解し，つながりに注意して書くことができる。 | 3 | 3 | ①平仮名の文字から文字への動きの特徴を見つける。【書くときの動き】文字のつながり②平仮名の文字のつながりを確認する。③毛筆を使って，②のつながりを確認する。④毛筆の学習を生かして，平仮名の文字のつながりを硬筆に広げる。⑤自己評価・相互評価をする。 |  |
| ⑦字形の整え方p.22～23◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(ウ)【用具】鉛筆 | ○点画の長さ，点画の間隔，点画の方向の整え方を理解し，正しく整えて書くことができる。 | 1 | 1 | ①点画の長さ，点画の間隔，点画の方向の整え方を見つける。【字形】点画の長さ，点画の間隔，点画の方向②点画の長さ，点画の間隔，点画の方向の整え方を確認する。③点画の長さ，点画の間隔，点画の方向の整え方をほかの文字に広げる。④自己評価・相互評価をする。 |  |
| ○生活に広げよう・発表のためのポスターを書こうp.24～25◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(ウ)【用具】フェルトペンほか★他教科との関連：総合的な学習，英語，社会 | ○目的に応じて筆記具や書き方を選び，既習の文字の整え方を理解して，ポスターを書く場面で生かすことができる。 | 3 | 0.5 | ①ポスターの書き方を確認する。②既習事項を確認する。 | 〇②で確認した既習の「書写のかぎ」を生かして，授業以外の場で③の学習活動に取り組む。【時間】2時間 |
| 2 | ③既習事項を生かして，ポスターを丁寧に書く。 |
| 0.5 | ④自己評価・相互評価をする。 |
| ◇文字のいずみ・書いて味わおう　（漢詩「春暁」）p.26【用具】鉛筆★他教科との関連：国語 | ○既習事項を生かして，丁寧に書くことができる。 | ― | ― | ①既習事項を生かして，我が国の言語文化に関する文章を丁寧に書く。 |  |
| ◇文字のいずみ・書き初めをしよう〈希望〉〈伝統を守る〉p.27～29p.49～52◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(イ)【用具】毛筆（小筆） | ○既習の文字の整え方を理解して，書き初めを丁寧に書くことができる。 | 3 | 0.5 | ①既習事項を確認する。 | 〇①で確認した既習の「書写のかぎ」を生かして，授業以外の場で②の学習活動に取り組む。〇教科書紙面上の二次元コード・URLからインターネットを使い，「希望」の運筆動画を閲覧することも考えられる。【時間】1.5時間 |
| 1.5 | ②既習事項に気をつけて，書き初めをする。 |
| 1 | ③②で書いた作品を持ち寄り，自己評価・相互評価をする。まとめ書きを行ってもよい。 |
| ⑥文字の大きさと配列（小筆）〈「海のいのち」より〉p.30～31◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(イ)【用具】小筆（筆ペン）・鉛筆 | ○文字の大きさと字間・行間の整え方を理解し，正しく整えて書くことができる。 | 3 | 3 | ①文字の大きさと字間・行間の整え方を見つける。【配列】文字の大きさ，字間・行間②文字の大きさと字間・行間の整え方を確認する。③小筆（筆ペン）を使って，②の整え方を確認する。④小筆（筆ペン）の学習を生かして，文字の大きさと字間・行間の整え方を硬筆に広げる。⑤自己評価・相互評価をする。 |  |
| ◇文字のいずみ・書いて味わおう　（漢文「論語」）p.32【用具】鉛筆★他教科との関連：国語 | ○既習事項を生かして，丁寧に書くことができる。 | ― | ― | ①既習事項を生かして，我が国の言語文化に関する文章を丁寧に書く。 |  |
| ○学びを生かそう・六年生のまとめ〈新たな世界〉p.33～35◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(イ)(ウ)【用具】毛筆・フェルトペンほか★他教科との関連：国語 | ○自分のめあてを持ち，既習事項を生かして正しく整えて書くことができる。 | 3 | 0.5 | ①１年間の既習事項を振り返る。②既習事項の中から，自分のめあてを立てる。 | 〇①で確認した既習の「書写のかぎ」を生かして，自分のめあてを立て，授業以外の場で③の学習活動に取り組む。〇教科書紙面上の二次元コード・URLからインターネットを使い，「新たな世界」の運筆動画を閲覧することも考えられる。【時間】2時間 |
| 2 | ③自分の立てためあてに気をつけて，毛筆や硬筆で好きな言葉や文章を書く。 |
| 0.5 | ④自己評価・相互評価をする。 |
| ○学びを生かそう・書写展覧会を開こうp.36～37◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(イ)(ウ)【用具】各種筆記具 | ○６年間に書写で学習してきたことを生かして，作品を書くことができる。 | 2 | 1.5 | ①作品の書き方を考える。②既習事項を確認する。③既習事項を生かして，作品制作をする。 | 〇教科書の作品例を参考にしながら作りたい作品について考え，②で確認した既習の「書写のかぎ」を生かして，③の学習活動に取り組む。【時間】1.5時間 |
| 0.5 | ④自己評価・相互評価をする。 |
| ◇文字のいずみ・日本の文字の歴史p.38～39★他教科との関連：国語，社会 | ○我が国で使われている文字の歴史を理解し，文字文化への関心を高めることができる。 | ― | ― | ①我が国で使われている文字の歴史について学習する。 |  |